

令和5年第5回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日

令和5年4月6日（木）

II 会議時間

開会時間：10時05分

閉会時間：10時40分

III 出席委員

教育長 多田 一也

教育長職代理者 三宅 英次

委員 太宰 実千代

委員 二宮 崇

委員 横山 純子

IV 欠席委員

V 説明のため出席した職員

教育次長 小崎 隆

教育総務課長 琵琶 学

学校教育課長 的場 佳代

就学前教育課長 渡邊 まり子

社会教育課長 寶藏 光辰

（書記）清山 智保

VI 会議内容

1 開 会

2 前回会議録の承認

（1）令和5年第4回教育委員会会議（令和5年3月23日）の議決事項等について

教育長の報告：なし

議 事：議案第8号玉野市教育委員会事務局組織及び事務分掌規則の一部改正について 他6件

協 議：玉野市認定こども園に関する条例施行規則及び玉野市立保育所管理規則の一部を改正する規則について

報 告：適正規模・適正配置検討委員会第3回会議について 他1件

（承認）

3 教育長の報告

(多田教育長) 玉野の状況を見ていて社会の変化のスピードが速く、人口減少が進んでいって今までどおりができなくなる。玉野の学校は課題が山積している。議論ばかりしては何も前に進まない。スピード感をもっていろいろなことを実践していかななくてはいけない。そうでなければ、学校が取り残される、自治体が取り残される時代である。いろいろな情報収集をしてもらい、建設的に議論を進めていくことをお願いしたい。我々事務局では可能な限り情報収集し議論した上で対応するが、皆さんの幅広い意見が必要である。

4 議 事

なし

5 協 議

(1) 学校等視察の実施について

(教育総務課長) 資料により説明
(太宰委員) 福祉協議会に委託して実施している児童館というのは視察の対象にならないのか。
(社会教育課長) 所管施設ではあるがどういった経緯で訪問していないのかはわからないが、教育施設ではないからではないか。
(太宰委員) 子育てと教育施設の区別は何か。
(社会教育課長) 行政的には予算である。民生費と教育費の違い。
(太宰委員) 図書館やレクセセンターには行っているのに、なぜ児童館に行かないのかと疑問に思った。予算については知らなかった。
(社会教育課長) 日程等調整して是非行っていただければと思う。
(教育総務課長) 今年度は視察施設に入れる方向で調整したい。

(2) 令和5年度教育委員懇談会実施計画(案)について

(教育総務課長) 資料により説明
(多田教育長) 過去の内容を参考に次回テーマを考えてきてもらいたい。今必要なタイムリーなテーマを出してもらいたい。
(横山委員) 参加者は教育委員を含まない人数なのか。誰かがテーマを一つ決めて、誰かが進めていくようになるのか。進め方はどうするのか。
(教育総務課長) 教育委員は含まない。テーマは次回、委員で協議して決定する。テーマが決まったら、事務局で人選し、依頼等を行う。

(3) 玉野商工高校について

- (太宰委員) 玉野商工高校の全国募集の結果を教えてください。
商工高校に給食の提供はできないのか。
- (学校教育課長) 全国募集では、数名入学予定である。次回、入学者数を報告するときに合わせて報告する。高等学校の給食の提供については、今この場ではすぐに回答できない。確認、情報収集して次回回答する。
- (太宰委員) 商工高校の魅力アップや特色を出すためにも、給食を提供できないか。給食センターの視察の際、幼稚園や保育園にも給食を提供できないかという話が出たが、離乳食等の個別対応があってできない、といわれた。夏休みの間だけでも弁当の配達ができないか、高齢者施設への提供はできないかという話も出たが難しいとの回答をもらった。市立の小中学校へ給食の提供ができるのなら、商工高校も市立なので、できるのではないかという単純な考えではあるが、生徒数の減少などで給食の提供数も少なくなる中、いろいろな縛りや法律があるのかもしれないが、高校にも給食があればいいのではないかと思う。毎日コンビニで購入するよりは栄養バランスなどを考えて給食があればうれしい。総社市で幼稚園全てに給食を提供するという新聞記事を目にした。総社でできて、玉野でできないのはなぜか。
- (三宅委員) 給食センターの視察のときには、給食を作る量は一日に上限があるので、夏休みの間、弁当作りはどうかと提案した。給食費無償化の財源にもなるので、高齢者施設等への弁当提供ができればよいと思った。これからは公立だから私立だからという枠を取り除いていかなければならない。すぐにはできないと思うが、柔軟な発想で検討していただきたいと思う。
- (太宰委員) 商工高校の特色として全国募集を始めた。寮生活のバックアップもしていて、弁当も500円で学校まで配達してくれていると聞いたが、そこに給食を提供すれば学校生活がより豊かになるのではないか。入学志願者が減っている中で志願者を増やすため、魅力アップのためにもいろいろな対策を立てていくうちのの一つとして給食の提供を考えてほしい。保護者の希望やいろいろな調査が必要だとは思いますができない理由を考えるのではなくどうすればできるか考えて検討してほしい。
- (二宮委員) 立派な給食センターを作ったのに、人口や生徒数の減少でせっかくの施設が無駄になってしまうのではないかと考える。何か活用できないか、という発想から玉野の中で玉野のインフラを使っていくというのを考えた。商工高校に給食があるのは特色になるし、そこを期待してくる親もいるのではないか。全国募集で親元を離れた生

徒のためにも、安心材料になると思う。今あるものを組み合わせて、有効活用していくことを考えていかななくてはいけない。

(就学前教育課長) 以前、幼稚園の給食について検討したことがある。保護者の中にはあった方がいいという意見が大多数であったが、少数ではあるが、アレルギー等を心配する意見もあった。また、配送面でも限られた時間内で配送する必要があるが、施設が増えるといろいろな問題が出てくるということになった。

(教育次長) 商工高校については定員割れが数年続いている。我々も対策を考えている。その一つが全国募集である。全国募集についてもまだまだ周知できていない部分がある。いろいろな特色を作れば、それを目的に来てもらえるということは考えられる。給食センターについては稼働してまだ半年なので、これから様々なことが考えられると思う。キャパ自体に空きが出てきたら、制約等はあるだろうが、考えていかななくてはいけない。もう少し時間がもらいたい。

(三宅委員) わかば教室の子どもたちに給食の提供はできないのか。

(教育次長) 出欠がはっきりしないので数の把握が難しい等の問題があると思う。

6 報 告 なし

7 その他 なし

次回、教育委員会定例会は令和5年4月25日（火）15：30から開催するので参集願う。
以上で、令和5年第5回教育委員会を閉会する。

会議録調整者 書記 清山 智保

会議録署名委員 教育長 多田 一也

教育長職務代理人 三宅 英次